

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	東京都豊島区駒込 2-2-3
園名	駒込第三保育園
法人	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団

令和6年10月11日 対象：5歳児

1. 活動のテーマ

<テーマ>

・【自然】

<テーマの設定理由>

・都心でありながら広い園庭があり、子ども達も日々自然と植物や昆虫等に関わる姿が多く見られる。日々何気なく触れている【自然】をテーマにし、再度子ども達に自然とは何か？を問いかけ再考し、普段見ている視点を変え、機器を用いて拡大してみることでなぜそのような形になったか？等自然への興味・関心をさらに深めて、発見を楽しめるようにしていきたい。

2. 活動スケジュール

- ・10.11月⇒身近な(園庭)自然を採取・観察し絵に描いてみる。
- ・12～2月⇒マイクロスコープで肉眼で観察した時との違いを意識し再度絵に描いてみる
- ・2.3月⇒マイクロスコープで観察して気づいた事を発表する。(5歳児)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・採取した自然物をすぐに調べられるように昆虫・草花・石の図鑑を各グループごと(6グループ)に用意する。
- ・白画用紙・クレヨン24色(人数分)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・【自然】とは何か？を子ども達に問いかけ、子ども達が考えている自然を答える
- ・子ども達と園庭に出て身近にある自然物を探索する。
- ・採取した自然物を図鑑で調べ観察する。
- ・クレヨンで絵に描く。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・「葉っぱの形ってよく見るとハートの形にみえる」
- ・石をじっと見つめ「あっ、ブツブツしてるようにみえる」、それを聞いた友達が「え？私のはつるつるしてるよ」
- ・「茶色い葉っぱ見つけたと思ってたけど、よくみたらうす緑も混ざってた」
- ・「一つの葉っぱでも濃い緑と薄い緑があった」
- ・「もみじの葉っぱって触るとガサガサしてる」
- ・見つけた植物を図鑑で調べる子ども。その植物の名前が『ミクリ』という名前と分かり嬉しそうに保育士に伝えに来ていた。



5. 振り返り<振り返りによって得た保育士の気づき>

- ・いつもなら見過ごしているような草花や石などの自然に着目できるような声掛けをしたことにより、子ども達がいつも以上に興味を示し観察する姿が見られた。図鑑は数を用意し、いつでも自由に調べることができる環境を設定したことで、日常の遊びの中で見つけた草や花を調べる姿が増えた。ちょっとした保育士の働きかけで子ども達の興味の幅が広がっていくのだと再認識することができた。